



2019年10月31日

各位

会社名 英和株式会社
 代表者名 代表取締役社長 阿部 健治
 (コード番号 9857 東証第二部)
 本社所在地 大阪市西区北堀江4丁目1番7号
 問合せ先 取締役常務執行役員 佃 雅夫
 管理本部長
 (電話 06-6539-4801)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,300	460	500	320	50.56
今回修正予想(B)	16,900	640	670	440	69.52
増減額(B-A)	600	180	170	120	
増減率(%)	3.7	39.1	34.0	37.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	16,251	458	496	312	49.44

修正の理由

1. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想

当第2四半期連結累計期間においては、新たな排ガス規制導入に関連して社会インフラ市場で使用される産業車両の販売が増加した他、設備の安定稼働や生産性の向上を目的に老朽化した設備の更新需要が堅調で、環境計測制御機器、産業機械の販売が好調に推移しました。利益面では、高付加価値営業の強化に取り組んだ結果、採算性も向上し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回予想を上回る見込みです。

2. 2020年3月期通期連結業績予想

当社グループの事業領域においては、米中通商問題の長期化や英国のEU離脱問題等の海外経済の不確実性が国内景気を下押しするリスク等、当社の業績に与える影響が不透明であること、また消費税による影響で機器の販売が前倒しで推移したことから、2019年5月15日に発表いたしました業績予想を据え置いております。なお、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合には速やかに公表いたします。

(注) 本資料で記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき記載したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おきください。

以 上